

△サアミオン錠・▼散 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ニセルゴリン Nicergoline 【分類】 脳循環・代謝改善剤

【単位】 △5mg/錠, ▼散 1%

【常用量】 15mg/日

【用法】 分3 [効果判定 12週]

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善に適用。麦角アルカロイドの一種で、血液流動性改善作用を示す。その他ドパミン代謝促進、Ach 濃度を高める、脳内へのブドウ糖の取り込みを促進するなどの作用もある。

【主な副作用・毒性】 消化管障害、肝障害、めまい、動悸、ほてり、頭痛、耳鳴、不眠、過敏症など

【吸収】 高い (11)

【F】 初回通過効果によりほとんど代謝される (11)

【tmax】 2~4hr (1)

【代謝】 大部分が代謝される (1) CYP2D6 が関与 (1, Bottiger Y, et al: Br J Clin Pharmacol 1996 PMID: 8971425)

【排泄】 尿中回収率 51% [24hr まで] で、大部分は代謝物 (1) 【CL】 代謝物を含めた腎 CL=250mL/min (1)

【t1/2】 初期 3.8hr, 後期 15.1hr (11)

【蛋白結合率】 93~95% (1,11)

【Vd】 代謝物 1-MMDL の Vd は約 2L/kg (11)

【MW】 484.39

【透析性】 蛋白結合率が高いため、透析で除去されにくいと思われる (5) 資料なし (1)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない 【O/W 係数】 高い (11) 無限大 [クロロホルム系/pH5] (1) 【pKa】 8.4 (1)

【備考】 手術前の中止タイミングに関しては規定がない

【更新日】 20230107

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。